



0120-333-838

〒522-0054 滋賀県彦根市西今町939番地 株式会社公益社

<http://www.shiga-koekisha.co.jp>

日本には昔から独特の色の呼び方がありました。今回は蘇芳色(すおういろ)。奈良時代に伝わり、蘇芳色はその美しさと希少性から高貴な人々に好まれました。正倉院には蘇芳染めの木箱も収蔵されています。



日牟禮八幡宮山門の彫刻、張果老(ちょうからう)。別名を通玄(つうげん)ともいい、「瓢箪から駒」の仙人。普段は馬で移動し、休む時には瓢箪の中へ、出発するときに瓢箪から馬(駒)を出して移動した仙人です。

RE  
DISCOVER  
NIPPON

ニッポン再発見⑧

## 勝運授福 太郎坊宮

## 阿賀神社(太郎坊宮) ACCESS

滋賀県東近江市小脇町2247 (TEL.0748-23-1341)

- 近江鉄道「太郎坊宮前駅」下車 徒歩20分・「八日市駅」下車 タクシー 5分
- 車 名神八日市ICから20分・名神彦根ICから40分  
駐車場より御本殿までは約300段の石段があります

正式名称を「阿賀神社」というが、『太郎坊宮』『太郎坊』『太郎坊さん』の名で知られている。比叡山の次郎坊と同じく、太郎坊は天狗の名だが、「タロウボウ」ではなく「タロボウ」と少し短くして呼ばれている。親しみが込められているのだろう。標高350mの巨岩が露出した赤神山の中腹にあり創始は約1400年前に遡る。

赤神山と尾根が続く箕作山(みつくりやま)に、聖徳太子が四天王寺創建の際に、瓦を焼かせたのが縁で創建されたと伝わる瓦屋寺がある。そのとき、霊験をお感じになり「阿賀神社」が設けられたと伝わっている。最澄(伝教大師)もそのご

神徳に感銘し、守護されたという。

また、山岳信仰の霊地として多くの修験者が集まり、修験者の守護神とされたのが「太郎坊天狗」だ。日本一の大天狗、京都の愛宕山に祀られる天狗と同名で、現在も神社の守護神とされている。

御本殿前の夫婦岩は神通力により開かれたといわれ、悪しき心の持ち主や、嘘をついた者、親不孝者が通れば岩に挟まれると伝えられている。子どもの頃、心細い思いでこの岩の間を歩いた経験のある人も多いことだろう(大人になった今もドキドキする)。もしも、通り抜ける自信がなければ

裏参道を通り本殿に至ることもできる。

この夫婦岩は名前の如く夫婦和合や縁結びのご利益もあるといわれ、カップルで訪れるのもおすすめだ。本堂からは、広々と広がる湖東平野が眺望できる。天智と天武の両天皇に愛された額田王が相聞歌(ラブソング)を謡った蒲生野。人生を重ねるごとにその景色は深い彩りを持つのである。

あかねさす

紫野行き 標野(しめの)行き

野守は見ずや 君が袖振る

ところで実は、太郎坊さんは、「勝運授福」の御利益で知られている。「どんな事にでも勝つ」というのである。御祭神は、正哉吾勝勝速日天忍穗耳尊(まさかあかつかつはやひあめのおしほみのみこと)。御神徳は、「正に吾れ勝ち負けることがなく、勝つ事の速い事日の昇るが如し」から、勝運の神様と崇められているのだ。

大切なのは、御利益が単なる「勝運」ではなく、「勝運授福」であるということだ。勝利することは常に良い結果ばかりを招くとは限らない。勝利したが故に不幸になることも現実にはある。そのための「授福」なのだ。勝利することにより福を授かることをいう。2014年の初詣の寺社巡りのひとつに、外すことのできない太郎坊さんである。

文・写真 北原元気

■赤神山「太郎坊宮」



■本殿前「夫婦岩」



年末特別号恒例の「葬祭メモリー」は編集の都合により春号以降に掲載予定です。



# 公益社の一年の主な事業を振り返ります

1月24日(木)・25日(金)



ISO9001 (品質マネジメントシステム) 継続認証  
審査継続認証され、更なる品質の向上へ取り組んでいます。

2月23日(土) 八日市公益会館 定期セミナー開催

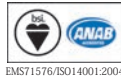


- 「先祖供養と親孝行」  
戌亥正三郎先生
- 「八日市公益会館寄席」  
落語家 笑福亭鶴二師匠

3月24日(日) 近江八幡公益会館 定期セミナー開催

- 「相続税法が変わります」大辻税理士法人 税理士 田井尊之氏
- 「知りたかった葬儀・仏事の話」戌亥正三郎先生

4月4日(木)・5日(金)



ISO14001 (環境マネジメントシステム) 再認証審査  
再認証登録され、環境について効果的に実施継続します。

5月26日(日) メモリアルプラザ公益会館 彦根終活フェア開催

- 「知りたかった葬儀・仏事の話」戌亥正三郎先生
- 「ひこね公益亭寄席」落語家 笑福亭鶴二師匠

6月30日(日) 八日市公益会館 終活セミナー開催

終活とは「人生の終わり」をよりよいものにするための事前準備のことです。お客様のお役に立ちたい思いで開催させていただきました。

- 「エンディングノートの話」大辻税理士法人 税理士 田井尊之氏
- 「事前準備の必要性」戌亥正三郎先生



▲ 戌亥正三郎先生  
▲ 田井尊之氏



7月

「JETOみやぎ」東日本大震災 震災孤児への支援。各公益会館に募金箱を設置。



7月26日(金) 出張セミナー「金念寺」東近江市金屋2丁目

金念寺様からのご依頼によりお寺において、昨今の葬儀事情などのお話に笑いの絶えないにぎやかな出張セミナーとなりました。  
講師：戌亥正三郎先生



11月19日(火) 近江八幡公益会館 終活セミナー開催



- 「エンディングノートの話」  
大辻税理士法人  
税理士 田井尊之氏

## アイリスクラブ

アイリスクラブ通信「虹」 発刊

3月1日(金) Vol.45  
6月1日(土) Vol.46  
9月1日(日) Vol.47



4月13日(土)・23日(火)

楽楽講座「クラブハリエ 手作りお菓子教室」

クラブハリエ近江八幡 日牟禮ヴィレッジにおいてロールケーキ作り



10月1日(火)

ファミリーカード誕生・新カード発行／提携店拡大110店舗  
ご家族でご利用いただけるファミリーカードが誕生。併せてシルバー・ゴールドカードも新しくなりました。



10月21日(月)

日帰りバスツアー「奈良世界遺産を巡る秋の旅」



会員のみなさまと公益社を結ぶ架け橋(虹)として、つながりや絆を育むことができるよう、会報の発行や楽しいイベントなどを行いました。





# 公益社のエコ活動 美知メセナ

「美知メセナ」は、万葉集で「みち」を表現した「美知・美を知る」と、フランス語で企業による社会貢献を表す「メセナ」を合せて名付けられました。



EMS71576/ISO14001:2004  
環境マネジメントシステム  
ISO14001 認証取得

## 道路愛護ボランティア活動 近江の美知普請

彦根市野瀬町交差点⇄戸賀西交差点の清掃と樹木の手入れ

月2回の一斉清掃活動は、業務に支障ない社員が集まり元気に続いています。季節の花や樹木を大切にする気持ちも社員に芽生え、活動を通して自然を大切にするところ、社員一丸で取り組むことの大切さを学んでいます。

美知メセナ活動に参加して8ヶ月。除草作業はこまめに行い、肥料を与え小さく可憐なお花が元気に大きく育ちました。

慣れない手つきで花の世話をする私たちに見かねたのか、飛び入りで参加してくださるご近所の方も出てきてその手際の良さは大変勉強になり、地域の方々と楽しく活動できました。

これからも草花の手入れと清掃活動を全社員で継続してまいります。

4月1日



「美知メセナ」活動参加  
規格のサインボード設置

4月



一斉清掃  
除草 ゴミ拾い



除草、植込みの  
空いている場所に  
寒椿を植樹

5月



6月

寒椿の刈り込み  
「ペゴニア」「日々草」を植える。



こんなに大きくなりました

7月



空梅雨のため毎日水やりを実施  
抜いても抜いても育ってくる  
雑草との戦いにもこまめに除草。  
水やり用手作りジョウロを作成、  
この夏の必需品となる。

9月



季節の花植替え「なでしこ」

8月



季節の役目を終えた  
お花を植替え  
「ペントス」「ポーチュラカ」に  
自主的に早朝水やりや  
合間に除草を行う。

10月



継続清掃  
(ごみのポイ捨てが少なくなりました)



11月



「パンジー」「ビオラ」を植える。

## 小さな思いやり

各公益会館の表にベンチを設置しました。

公益会館の正面玄関に思いやりのベンチ。参列いただいた方や高齢の方、足腰がお辛い方も出棺までの時間にお座りいただけるささやかな思いやりベンチを設置しました。

会館にお越しいただいたお客様に少しでもくつろいでいただきたいと、スタッフ一同未熟ではありますが、みなさまのお役に立ちたい一心で日々改善に取り組んでいます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

メモリアルプラザ公益会館 支配人 清水まゆみ





# — 奈良世界遺産を巡る秋の旅 —

前日の雨もすっかり上がり、清々しい秋晴れのもと、奈良へと向かいました。

薬師寺では、元管長高田好胤猊下の御弟子でもある大谷徹煇和尚の特別法話をいただきました。

大谷徹煇和尚は全国を法話行脚なされ、なかなかお話をお聞きすることができないのですが、今回、アイリスクラブ会員のみなさまだけに特別法話の時間をいただくことができました。人との出会い、人生の送り方、ご縁などを私たちに分かりやすい言葉で丁寧にお話くださいました。深く心に響くものがあり、感動のあまり涙する方もおられ、約1時間のお話もあっという間に過ぎ、穏やかな気持ちで終わりました。



引き続きお写経では、日常とは違う時間の流れに身を置き、一文字一文字心を込めて書き写すことにより、心の安らぎを体験しました。

薬師寺拝観の後、春日大社の一の鳥居の前にある明治24年創業の老舗料理旅館「菊水楼」で昼食。大広間でお地方(じかた)さんの三味線と小唄で奈良の歴史に触れながら季節のお料理を堪能。こちらも通常、夜しかされていないお料理&小唄を「みなさまに特別な時間を過ごしてもらいたい」と、当社社長のはからいで実現しました。



午後に訪れた興福寺には阿修羅像など多くの国宝が展示されており、なんとも厳かで重圧さえも感じるほどでした。公園ではゆったりとした鹿たちに癒され、奈良の旅を満喫



しました。

ひとつひとつが貴重な体験となった奈良の旅は心豊かな1日となり、みなさまからの優しい言葉と素敵な笑顔をたくさんいただき、スタッフ共々心の残る秋の奈良大和路の旅となりました。



## TOPICS 1

### 第65期 期首全体会議

毎月、業務開始前の時間を社員全体が集う早朝全体会議として実施しています。

10月は新年度のスタートで、私たちにおいては期首の重要な会議です。前期64期の検証と報告、今期65期の方針発表があり、『基本に忠実であれ。そして、新しい価値観の創造』をスローガンとして今期取組みの確認をしました。

「基本に忠実に」とは古いことをそのまま続けるのではなく、ものごとの基本を正確に行う

こと。時代の流れと共に私たちの価値観も変わってくる中、何が大切なのかを考えさらに新しい価値観を造りだす。というその方向性を全社員が理解しました。

私たちが何をすべきなのかを考えて行動すること。そして、私たちのおもてなしとは、お客様に対する振る舞いに加え、相手の立場になって考えることが大切なことであり、今後も更なるサービスの向上に取り組んでまいります。



代表から方針発表



各部署から計画発表

## TOPICS 2

### 第65期 経営戦略会議



10月17日(木)公益社の主要協力業者会(公友会)との第65期経営戦略会議を開催しました。64期1年間の決算報告。そして、第65期の会社方針発表に続き、各部門長より具体的な取り組みを説明。公友会のみなさまからも報告と改善に向けた姿勢表明があり、会社・社員・取引先が、一致団結して、今期もお客様のお役に立てるよう更なる品質向上を

目指していく決意を新たにしました。

お客様から信用・信頼をいただく為には、お客様目線でご要望をしっかり聴くこと。そして、現代のニーズを捉え工夫を凝らし真に安心を提供できる会社づくり人づくりが必要であること。一人一人が常に人間力を高め、各々の役割を理解して前向きに取り組んでいくことを全員で確認し合う熱い会議となりました。

## 子や孫に残すものは何？

薬師寺執事 大谷徹栄

私たちは、いつか自分の命の幕を下ろさねばならない時が必ず来ます。その時に私たちは子や孫に何を残すことが大切なのでしょう。

「子や孫に残すものは何か」と問われた時に、私たちは真っ先に現金・証券・不動産・骨董等の形あるものを思い浮かべるのではないでしょうか。しかし、それだけが子供や孫に相続されるとするならば、人間の一生は本当につまらないものになってしまう、と私は思っています。

父が体調を崩した時に私は、財産放棄をすると兄に伝えました。高校二年生で出家し、薬師寺で生活している私は両親の世話をすることができない上に、実家の手伝いを何一つしていなかったからです。しかし、父が亡くなって兄から『お前も貰っとけ』と言われ、その言葉に従って遺産相続をしたのですが、その際父の残した財産について一切聞きませんでした。それは長い僧侶生活で実に様々なお家の相続を見てきて、残された財産が原因で家族が崩壊することを知っていたからです。

確かにお金や家を残せば、子や孫は瞬間的には喜んでくれます。しかし、お金はいつの間にか費やされ、物は価値観の異なる世代になれば売られるか、捨てられるかです。所詮形あるものには限界があるのです。

では、逆に「何を残せばいいのですか」と問われるならば、私は間違いなくあなたの『生き様』を相手の心の中に残して下さいと答えます。

私の母は実に厳しい人で、小さい頃はあまりにも厳しかったので朝起きた時に「死んでいてくれたら」とまで思ったことがあります。母は私を世間様に迷惑をかけない大人に育てようとしていたのだと思いますが、その頃の私は正に「親の心子知らず」でした。

その母の心を知ったのは、自分が子育てをしている時でした。私は日頃から子供たちに『世間様に迷惑をかけない大人になれ』と厳しい口調で言っています。気づけば母と同じ口調で。

その母が父の看病疲れから脳内出血となり、現在では病身ですが本当にやさしいおばあちゃんになっています。私は実家に帰った時に自分の頬を母の頬につけ『元気に長生きしてくれよ』と言うようにしています。

今では私は母から親としての「生き様」を相続したと思っています。そして、これはきっと私の子供から孫へと決して減ることなく相続されて行くと思います。

私は子供や孫に形ある物を残すことが悪いとは決して思っていない。しかし、物に加えて「生き様」という名の心を残せば、物質と精神の両面を伝え残せることとなり、これが争いなき相続を生み出すと考えています。



## 終活セミナー開催

平成25年11月19日(火)・近江八幡公会館



ご好評をいただいております「終活セミナー」を近江八幡公会館にて開催いたしました。

前回、八日市公会館にてお話いただいた税理士の田井先生をお招きして、今よく聞くエンディングノートのこと、遺言と遺産分割、また葬儀後の手続きまで、難しそうに思えることも分かりやすい言葉でお話いただきました。楽しい雰囲気の中にも、みなさん熱心にメモを取っておられ、有意義な時間を過ごすことができました。

セミナー終了後もたくさんのご質問があり、「税理士の先生の優しい人柄に気楽に相談できよかった」と安心された様子でお帰りになりました。

これからも定期的に各会館にて開催してまいります。是非ご参加ください。

## 新しい仲間が増えました

## ■ 立木宏枝(たちきひろえ)・総務部

この度ご縁があり公益社に入社し3ヶ月が経ちました。私は総務へ配属となり、みなさまと直接お会いする事は少ないのですが、お電話ですすでにお話させていただいた会員様もいらっしゃると思います。まだまだ知識不足で十分な対応が出来ず、電話が鳴る度緊張の毎日です。

お顔が見えず言葉だけでお客様に伝える事の難しさを実感しています。一日でも早く仕事を覚えてお客様のお手伝い出来るように努めていきたいと思っています。



## ■ 杉本浩恵(すぎもとひろえ)・カスタマーサービス部

私は10月に公益社に入社し、ホールスタッフとして働いています。まだまだ未熟で勉強中の身です。公会館で式場の準備やお客様への案内などを行っています。

宗教や宗派により準備するものも違い、覚えることもたくさんありますが、新入社員というお客様と近い目線で物事を見て、聞き、学んでいきたいです。ご案内は緊張してしまいますが、先輩のようにしっかりとお客様に気配り、心配りができるよう努力していきます。

大切な方を亡くされたご遺族の気持ちになって考えられる人でないと、公益社の社員にはなれないと実感しています。





# 伝統 老舗の手技



近江牛味噌漬  
彦根発祥「養老の秘薬」

近江牛の飼育は約400年の伝統を持ち、元禄年間より彦根藩主から代々将軍御三家へ「養老の秘薬」として牛肉の味噌漬を献上するのが恒例になっていたといわれる。近江牛のルーツ彦根を拠点に飲食店や精肉店を経営する千成亭は、昭和32年に創業。牛肉の味噌漬を現代に伝えるため、未経産の牝牛にこだわった近江牛を白味噌に漬け込み贅の極みの逸品に仕上げたのも千成亭だった。近江牛そのものが珍味だといわれる現代において、老舗の味噌漬は珍味中の珍味である。

日本最古の歴史を持つ近江牛肉を多くの人に味わっていただき、次世代に伝承するために、「彦根牛」のルーツを復活させる事が夢だという。伝統の近江牛を守りながら、循環型畜産を目指し、安全で安心な本物の商品を届けることができないよう努め、平成20年には、自社牧場千成亭ファームを有するに至る千成亭の歴史には、まず近江牛を守りつづける老舗の気概がある。

協力 株式会社千成亭  
彦根市平町808 / tel.0120-290-003  
http://www.sennaritei.co.jp/

## こころ 14

### 遠い方が効く

2011年3月11日の東日本大震災は多くの人命を奪い、広い範囲に各種の甚大な被害をもたらした。またこの災害は、私たちの社会が抱えている多くの問題や矛盾を私たちに直視させる機会にもなった。

そこで、3.11直後には、この未曾有の出来事をきっかけにして—それはあまりに多く大きな悲しみや代償と引き換えにしてのことになるのだが—私たちの社会はうんと変わるだろう、変わらなければならぬ、という気分が世間に広がったのを誰も覚えてはいるはずだ。

しかし結果としては、しばらくして私たちはその後の社会のあまりの変わらなさに驚いた。

むろん社会はそう易々と変わるものではない。にしても、この国難とも言えるときにおよんで旧態依然たるごたごたや不祥事が次から次へと露呈し一部には退行しているのではと疑わざるを得ないことどもが出来するのをみるにつけ、私

ちの社会はやはりもうだめなのかもしれないと暗澹たる気持ちになった。

「経験」とはある出来事に直面して、その出来事によって私たちが深いところで変化し、変化した私たちが新しい行為に転じ進むことをいう。これに照らすと私たちは今度の震災というものを実はちっとも「経験していない」ということになってしまうのではないか。一時はそんなふうには絶望しかかった。

いま右に「一時は」といったのは、じつはある気付きがあってその絶望感を一時のもので済ませることができたのである。

仕事柄様々な地域のリーダーたちと交流があるのだが、最近台頭してきた3~40代の若手の人材、なかでも地方のおもしろい若手政治家や首長たちの話を聞くと、彼らの多くが地域活動や政治に志したのは、10代後半の若く多感な時期に阪神・淡路大震災を直接間接に「経験」した

滋賀県立大学  
全学共通教育推進機構/地域共生センター  
助教 上田 洋平

のがきっかけだというのである。「あの機会に地域・社会の矛盾に気付き、またはその力を実感したことが原点である」と。

彼等のこの言から自分なりに推論した結果、こんどの3.11を言葉の真の意味において「経験」したのは、まさに当時10代後半であり現在20代にさしかかっている若者たちであって、彼らが私たちの社会の中核を担うようになった時にはじめて、あの未曾有の出来事の「経験」を踏まえた社会の変革が真に始まるのだと考えるに至った。

物理の原理になぞらえて、3.11を「支点」、世代の配置を「力点」、そして社会を「作用点」にそれぞれ見立てると「信心と梃子は遠い方が効く」ということわざは社会変革の場面にも案外通ずるようである。

これに気付いて行く末に光明を見る思いがしたが、すでに出番の半分済んだ世代としては一抹の寂しさも覚えるのである。



### アイリスクラス 提携店ご案内

会員のみなさまの暮らしに役立つお店を紹介するコーナーです。詳しくは各店にお問い合わせください。

会員特典  
買取査定額20%UP  
(金券等一部対象外あり)



「リサイクルショップ&アンティーク」がコンセプト。最新デジタル家電から冷蔵庫などの生活家電、家具、フリキのおもちゃや蓄音機といったレトロ商品まで幅広く取り扱っております。大好評の出張無料査定は、即日対応も可能です。

リサイクルショップアラジン彦根店  
〒522-0052 彦根市長曾根南町485-3  
tel.0749-26-3539

会員特典  
お買上げ金額の5%割引



牛肉はA5ランクの最高牛メス牛1頭買いてお買い求めやすい価格にて販売しています。手作りカレーコロッケ、手ごねハンバーグも用意しておりますのでお気軽にお立ち寄りください。

みのや精肉店  
〒522-0201 彦根市高宮町2237  
tel.0749-24-2611

会員特典  
貸衣裳代金5%割引  
(ご予約時)



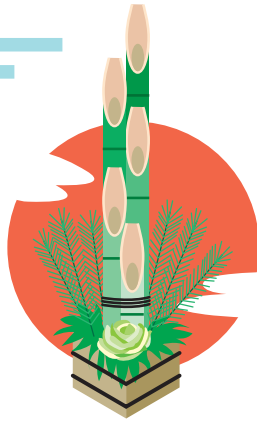
ご婚礼衣裳(新郎新婦衣裳・モーニング・留袖・訪問着・他)や、七五三衣裳・成人式振袖・卒業式着物袴等、レンタル衣裳を豊富に取り揃えております。また、着物のクリーニングや着付けも承っております。

貸衣裳 イソベ  
〒523-0816 近江八幡市西庄町1271-5  
tel.0748-33-0005

# お正月のいわれ

-よき伝統-

お正月は家に歳神様[としがみさま]をお迎えし、お祝いをする年中行事です。歳神様とは1年の初めにやってきて、その年の作物が豊かに実るように約束してくれる神様です。また、子孫の繁栄を見守るためにご先祖様が歳神様になって帰ってきてくれるともいわれています。



## あけましておめでとうございます

「あけましておめでとうございます」という言葉は年が明け歳神様を迎える際の祝福の言葉でした。

また春は生命誕生の季節。昔の人は、春を迎えたことにより新たな生命が生まれてくることを心から喜びました「芽出度い(めでたい)」という言葉には「新しい春を迎え芽が出る」という意味があるそうです。

## 習慣

●**年賀状**……もともとお正月には「年始参り」といって、日頃お世話になっている人のところへ挨拶に行くという風習がありました。しかし、遠方に住んでいる等、挨拶をしにくいのが難しい場合、代わりに手紙で挨拶をするようになりました。これが年賀状の始まりです。

現在も、新年の挨拶として日頃の感謝と新しい年もよろしく願いますという気持ちを伝えます。喪中の家には年賀状を出さないというルールもあります。

●**お年玉**……お正月に大人が子供に渡すお金のことをお年玉と言います。元々お年玉は、お供えをして歳神様の魂が込められた鏡餅を、年長者がみんなに分け与えるというものでした。戦後、お餅がお金になったと言われています。

●**鏡餅**……歳神様へのお供え物。そして、1月11日(地方によって異なります)は「鏡開きの日」です。鏡開きの日には、新しい年の一家円満、健康を願いながら神様にお供えしていたお餅をお雑煮やお汁粉にして食します。

●**おせち**……そもそもおせちは季節の節目(節句)に食べる料理のことをさす言葉でした。しかし、だんだんと節句が簡略化されると、一番重要な節句であるお正月でしかおせちを食べなくなりましたちなみにおせちが重箱に入っているのは幸福が重なるようにと願いが込められているからです。

●**遊び**……お正月には、今は見かけることが少なくなり、懐かしいと思う遊びになりました。双六や風揚げ、羽子板や福笑いなど伝統的な遊びが数多くあります。



お正月という行事には、昔の人が込めた意味や想いがたくさんあります。形式ばかりにとらわれるのではなく、それぞれの習慣に込められた意味を確認しながら、お正月を迎えたいですね。

## 「直弼かるた」って知ってる? 彦根城博物館が製作した「直弼かるた」というものがある。



彦根城博物館にて販売 1,000円(税込)

2009年に開催された小学生向けのイベント用に作られたものを原型に、井伊直弼の生涯や業績をより広く知ってほしいと改良が加えられたものだ。読み札の句はすべて博物館の学芸員の皆さんの作。子どもにも分かりやすい言葉が使われ、句についての簡単な説明も付いている。

『い』は、『一期一会 今日の出会いを大切に』だ。1枚のかるたとの出会いが、未来に大きく影響することだってある……。

FLOWER GARDEN IRIS から

# お花で迎える 2014年のお正月

日本にはお正月を迎えるためのいろいろな風習があります。鏡餅を飾ったり、おせち料理を作ったり…。そんな「お正月」を今年はお花で作ってみませんか?

鏡餅



使用花材  
・ピンポンマム 60本  
ベースはオアシスを使っています

おせち料理



使用花材  
・ガーベラ  
・バラ  
・カーネーション  
・ブバルディア  
・千日紅  
・シンビジウム  
・サンゴミズキ  
・松  
など

だるまさん



使用花材  
・カーネーション 赤 90本  
・カーネーション 白 25本  
ベースはオアシスを使っています



遊びごころで作ってみました。  
作り方やご質問などお気軽にご来店ください。



IRIS  
フラワーガーデンアイリス

彦根市小泉町696番地8  
tel.0749-26-8783  
fax.0749-26-4141



# アイリス広場

## 読者のみなさまの質問にお答えします。

- Q** 亡くなった主人の位牌が一人用になっています。浄土宗は夫婦で一つの位牌と聞きましたが。(東近江市：女性)
- A** どちらでも大丈夫です。二人でいっしょにとお考えでしたら、夫婦位牌にすることもできますので、ご相談ください。
- Q** 最近、家族葬という送り方が増えているのでしょうか、実態と内容を教えてください。(東近江市：男性)
- A** 家族葬という言葉をよく聞くようになり、一般的には家族葬とは家族だけで行うご葬儀やご親族とごく親しい友人だけで行う小規模なご葬儀をいいます。最近は家族葬という言葉でご依頼されることもあり、「ゆっくりと最後のお別れができた」と言われる一方で「後から訃報を知った方がお家に弔問に来られその対応が大変だった」「親戚から苦情がでてトラブルになった」など、周囲の方々への十分な配慮が必要になります。
- Q** 終活セミナーに参加できませんでした。もう一度開いてください。(多数)
- A** これからも定期的に各公会館で開催予定です。アイリスクラブ通信「虹」にてお知らせいたしますので是非、ご参加ください。

## みなさまのおたよりから

- Q** ポエムボードがとても気に入りました。写真を飾るだけでなく詩があることで落ち着いた気持ちになれます。いろんな場面でご利用いただけます。詳しくはアイリスクラブ事務局へお問い合わせください。
- Q** 「JETOみやぎ」を読ませていただき応援されていることに胸が熱くなりました。
- Q** ファミリーカードができて、会員のしるしが家族に示すことができるのでありがたい。
- Q** カードを財布に入れて持ち歩いています。提携店で割引してもらえてよかったです。
- Q** 社員のみなさんのお仕事プラス美知メセナ活動されているのには頭が下がります。
- Q** 清掃だけでなく植木の刈り込みや花を植えるなんてエコだけでなく歩く人の気分もよくなります。これからも活動を載せてください。
- Q** 暑い中、水やりを続けてくださってありがとうございます。花がイキイキして私も元気をもらいました。ご苦労様です。たくさんの激励のおハガキをいただきました。社員一同心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

## アイリスクラブ 平成26年 年間スケジュール

### ●日帰りバスツアー

夏休み企画 家族で楽しく日帰り旅行  
ご案内：虹 6月号  
平成26年7月28日(月)



### ●楽楽講座

クラブハリエ 手作りお菓子教室 \*詳しくは同封のご案内をご覧ください

- 平成26年2月1日(土)「バレンタインの手作りチョコレートケーキ」
- 平成26年3月1日(土)「いちごをのつけたかわいいひなケーキ」

アレンジフラワー教室  
ご案内：虹3月号

- 平成26年3月27日(木)彦根エリア
- 平成26年4月3日(木)八日市エリア

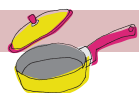


パワーストーンプレス教室  
ご案内：虹6月号

- 平成26年7月11日(金)彦根エリア
- 平成26年7月18日(金)八日市エリア

料理教室  
ご案内：虹9月号

- 平成26年10月11日(土)



\*詳細はアイリス通信「虹」でお知らせいたします。日程は変更する場合があります。

## 年末大感謝

## ご愛読者プレゼント

合計  
**30**  
名様に

会員のみなさまに日頃の感謝の気持ちを込めて

「老舗の手技」で紹介した  
千成亭様の「近江牛の味噌漬」

はなやかなお正月の花飾り  
「迎春寄せ植え」



\*写真はイメージです

- 同封の応募ハガキのアンケートにお答えのうえ、必要事項を記入しご応募ください。 **応募締切 平成25年12月20日(金)必着**
- 当選された方にはプレゼントお渡し日・場所をご連絡させていただくと共に、次号にて発表させていただきます。

vol.47「いと重お菓子詰合せ」ご当選者

- 彦根市 / 石田武子様・奥田明美様・佐野勇次郎様・北川晴雄様・水口美智子様・小林光恵様・前川和夫様
- 東近江市 / 辻 辰雄様・篠谷禧美代様・城 稔様

みなさまからいただいたご意見やご感想を、いつもありがたく読ませていただいています。プレゼントのご応募が多いため、なかなか当たらない方もおられ心苦しく思っています。掲載のご要望もいただき少しずつ取り上げさせていただきますが、限られた紙面ゆえ全てにお応えできず申し訳ない気持ちでいっぱいです。いただいたお言葉の一つ一つを励みに、これからも更に内容のある読みやすい紙面づくりを目標に、みなさまとのつながりを大切にしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

アイリスクラブ事務局 吉田

公益社は、24時間365日いつでも対応いたします

株式会社 公益社 本社：〒522-0054 滋賀県彦根市西今町939番地  
TEL.0749(22)5000(代) FAX.0749(22)0042

ご葬儀のご相談・ご依頼・資料のご請求は

☎ **0120-61-4000**